

usa

[広報うさ]

まちとみんなをつなげる情報紙

p2-3…平成 29 年度 成人式
p4-7…平成 28 年度 決算報告
p8-9…うさんぽ、ドローンで Q
p10-11…税の申告
p12-20…情報ひろば
p22-23…生活ナビ（休日当番医・無料相談）
p25…1歳のお誕生日おめでとう
p26-27…まちのできごと

2
2018
no.272



災害に立ち向かう決意を新たに ~1月 13 日(土)、1年間の無火災と安全を願う宇佐市消防出初式が行われました~

平成29年度 成人式 未来へ向けてくはたちの決意

二十年分のありがとうを胸に
夢へ進む新成人

1月7日(日)、今年度二十歳を迎えた537名の門出を祝い、宇佐文化会館で成人式が行われました。式には華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人465名が参加。心配されていた天気ももちこたえ、同級生との久しぶりの再会を喜びながら、記念撮影を楽しんでいました。

式典では、金光千尋さん(北部中学校卒)と松久凌雅さん(長洲中学校卒)が司会を務め、国歌斉唱では中野祐菜さん(院内中学校卒)がピアノ伴奏を務めました。「成人の主張」では、建設業と飲食業に携わる都知木今仁さん(西部中学校卒)が、市の経済を盛り上げていくため



日々努力する意志を発表し、岡純菜さん（安心院中学校卒）は、実習などでたくさんのこと吸収し学んでいき、自分に誇れる看護師を目指す決意を発表しました。

中学生時代の写真上映では、当時のヒット曲とともに、体育祭や修学旅行などの思い出の場面が上映され、ビデオレターでは、懐かしい恩師が登場するたび会場から歓声が上がりました。ビデオレターの最後にはサプライズで、市内出身のプロサッカー選手西川周作さんからお祝いと激励の言葉が贈られ、新成人のみなさんは、それぞれの未来に向け、決意に満ちた表情を浮かべていました。その後も、宇佐の特産品が当たる抽選会のイベントが行われるなど笑顔と感動に包まれた式典となりました。

新成人のみなさん、おめでとうございます！



①式典の司会を務めた松久さん（左）と金光さん③思い出の写真上映④ピアノ伴奏を務めた中野さん⑥記念品の宇佐学マンガシリーズなど⑦成人の主張をした都知木さん（左）と岡さん



⑧宇佐の特産品などが当たる抽選会イベントのようす
②⑤⑨⑩⑪⑫⑬会場のようす



平成28年度決算報告

問合せ 企画財政課 財政係 (☎ 27-8108)

平成28年度、市のお金がどのように使われたのかお知らせします。



決算の特徴

▼「宇佐市版総合戦略」の政策目標達成に向け重点施策を推進

平成28年度は、総合戦略のスタートの年にあたり、「宇佐市創生重点化予算」として、取り組むべき重要な項目を整理しました。具体的には、雇用や新しい人の流れの創出、子育て支援、地域づくりなど総合戦略に盛り込まれた施策に、さらなる予算の重点化を進め、地方創生関連の交付金なども活用しながら積極的に取り組みました。

▼財政健全化の推進

財政運営の弾力性を示す経常収支比率は、普通交付税の大額な減少などの影響により92・5%となり、前年度より6・6%の増加となりました。一方で、将来負担の見直しなどを示す指標については、交付税措置の有利な起債の活用や借入の抑制に努めた結果、実質公債費率が5・1%、将来負担比率が△37・5%と、引き続き国の基準を大きく下回っています。

今後も行政改革を進めながら、経常経費の節減や国・県補助金の積極的な活用などで財源を確保し、健全な財政運営に努めます。

▼地方創生のさらなる推進に向けて

すくすく子育て祝金の創設や保育料の軽減を中心とした「子育て支援」、創業・起業や企業誘致支援などの「雇用創出」のほか、定住促進関係の拡充や産業・観光振興対策など「新しい人の流れの創出」や「地域づくり」に積極的に取り組みました。また、学校施設改修・耐震化事業が落ち着き、平和ミュージアム（仮称）に係る遺構めぐり拠点施設の建設や岳切渓谷キャンプ場整備事業の着工をはじめ、プール施設改修やエアコン設備の予算化など、国県支出金を最大限に活用しながら必要な投資を行いました。

市税

区分	収入額	収入率
市民税	27億9,527万0千円	97.6%
固定資産税	25億6,358万6千円	95.8%
軽自動車税	1億9,718万1千円	92.7%
市たばこ税	3億9,550万7千円	100.0%
入湯税	224万3千円	100.0%
都市計画税	1億4,069万7千円	95.7%
計	60億9,448万4千円	

基金

区分	残高
財政調整基金	55億3,020万6千円
減債基金	44億3,810万9千円
その他特定目的基金	83億2,109万6千円
計	182億8,941万1千円

特別会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険	82億980万9千円	80億5,327万9千円
介護保険	61億1,894万7千円	59億2,765万2千円
後期高齢者医療	7億415万4千円	7億223万2千円
介護サービス	3億5,762万6千円	3億4,023万2千円
簡易水道	6億6,113万1千円	5億8,953万4千円
公共下水道	12億8,735万3千円	12億2,336万2千円
特定環境保全	1億5,867万7千円	1億5,296万1千円
公共下水道	1億5,867万7千円	1億5,296万1千円
農業集落排水	2億9,436万5千円	2億8,704万2千円
水道	6億5,764万3千円	6億673万8千円

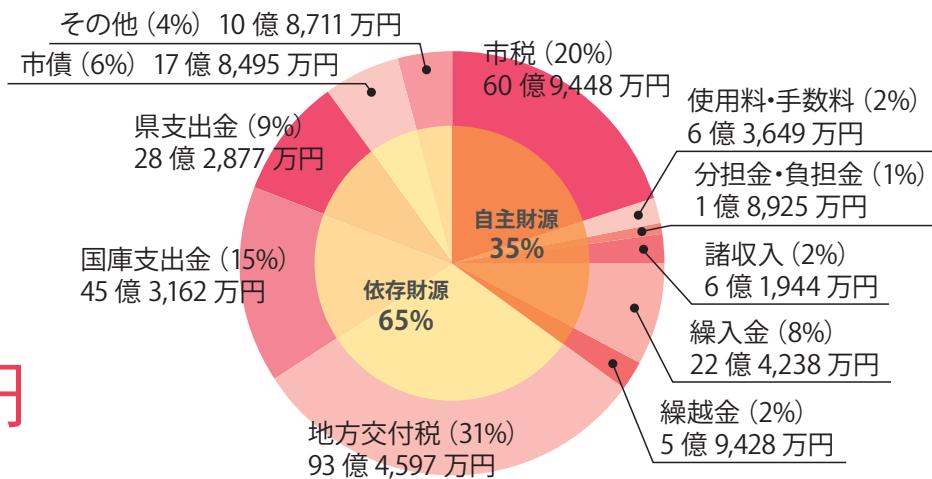
市債

会計	残高
一般会計	250億6,254万1千円
公共下水道	62億1,845万4千円
農業集落排水	21億1,181万5千円
特定環境保全	10億5,271万0千円
公共下水道	10億5,271万0千円
簡易水道	18億2,149万2千円
介護サービス	1億1,811万3千円
計	363億8,512万5千円

一般会計

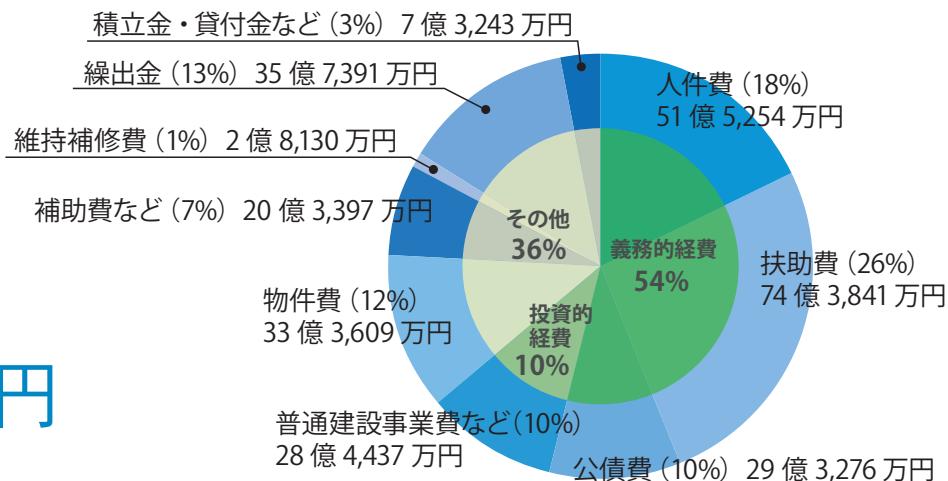
歳入

299 億
5,474 万円



歳出

283 億
2,578 万円



家計簿にすると…

年収 500 万円 (月収 416,700 円) に例えた場合

◎収入

給与 (市税)	84,800 円
パート収入 (使用料・手数料など)	20,100 円
親からの仕送り (地方交付税など)	247,500 円
貯金のとりくずし (繰入金)	31,200 円
前年の余り (繰越金)	8,300 円
ローン借り入れ (市債)	24,800 円
計	416,700 円

◎支出

食費 (人件費)	75,800 円
医療費 (扶助費)	109,400 円
ローン返済 (公債費)	43,200 円
家などの改修費 (普通建設事業費など)	41,800 円
光熱水費 (物件費)	79,000 円
車などの修理費 (維持補修費・補助費)	4,100 円
子どもへ仕送り (繰出金)	52,600 円
貯金など (積立金・貸付金)	10,800 円
計	416,700 円

※金額は1ヶ月あたりの収入額と支出額(416,700円)に対する各項目の割合から算出しています。

平成 28 年度 主要施策の概要

1

安定した雇用を創出する



企業誘致支援費
102,563 千円

起業・創業にともなう助成や、工場などを設置した場合に奨励金を交付し、工業の振興と雇用機会の増大に取り組んだほか、市の基幹産業である農林水産業の振興のため、担い手支援や生産拡大に向けた整備助成や宇佐産木材の需要拡大へ向けた助成事業などを行いました。また「ウサノチカラ」をキーワードに1次（生産）、2次（加工）、3次（流通）産業を機能的に連携させ、宇佐の力がみなぎる逸品を全国に発信する6次産業事業に取り組みました。



岳切渓谷キャンプ場施設整備
74,635 千円

より多くの観光客を呼び込むため、歴史・文化・自然・グルメなど観光資源のPR、外国人観光客の誘客を目指して海外に向けた観光プロモーションや受け入れ態勢の整備などに取り組みました。また、空き家解消のためリーナーイン者への空き家案内・支援など移住希望者を受け入れる態勢づくりを進めました。さらに、宇佐海軍航空隊関連の戦争遺構の保存と活用のための平和ミュージアム構想のほか、岳切渓谷キャンプ場施設整備に取り組みました。



小中学校教育支援員等配置事業
122,482 千円

子育て世帯の経済的な負担を軽くするため、出産祝金などの支給や、多子世帯の保育料の軽減を行いました。また、児童・生徒への健全な育成ときめ細かな教育を行うための学習環境と指導体制づくりに取り組んだほか、豊かな国際感覚を身に付けた人材の育成を目指し、中・高校生の短期留学を支援しました。さらに、インフルエンザやおたふくかぜの感染やまん延防止、重症化予防のためのワクチン接種費用の助成などを行いました。

2

新しいひとの流れをつくる



新コミュニティ形成推進費
49,266 千円

地域の絆で心豊かに生活できる環境づくりに向けた取り組みの支援や交通ネットワークの形成を行いました。また、過疎化・高齢化・単身化による地域コミュニティの衰退を防ぐため、住民自治組織と行政が協力し地域の「コミュニティづくり」を進めました。

さらに、安心・安全なまちづくりのため消防施設の整備や自主防災組織の支援など防災減災対策に取り組みました。

3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる



小中学校教育支援員等配置事業
122,482 千円

子育て世帯の経済的な負担を軽くするため、出産祝金などの支給や、多子世帯の保育料の軽減を行いました。また、児童・生徒への健全な育成ときめ細かな教育を行うための学習環境と指導体制づくりに取り組んだほか、豊かな国際感覚を身に付けた人材の育成を目指し、中・高校生の短期留学を支援しました。さらに、インフルエンザやおたふくかぜの感染やまん延防止、重症化予防のためのワクチン接種費用の助成などを行いました。

4

地域をつくり、地域と地域を連携する



小中学校教育支援員等配置事業
122,482 千円

子育て世帯の経済的な負担を軽くするため、出産祝金などの支給や、多子世帯の保育料の軽減を行いました。また、児童・生徒への健全な育成ときめ細かな教育を行うための学習環境と指導体制づくりに取り組んだほか、豊かな国際感覚を身に付けた人材の育成を目指し、中・高校生の短期留学を支援しました。さらに、インフルエンザやおたふくかぜの感染やまん延防止、重症化予防のためのワクチン接種費用の助成などを行いました。



USA未来・産業創造事業
5,594千円



6次産業創造関連
12,655千円



宇佐産材利用促進事業
19,700千円



宇佐海軍航空隊跡保存整備
5,534千円



“日本のUSA”海外戦略総合対策事業
17,724千円



「うさ暮らし」移住満足度100%
19,742千円



インフルエンザ助成事業
47,059千円



すくすく子育て祝金事業
51,852千円



放課後児童健全育成事業
103,722千円



両合棚田再生プロジェクト事業
2,296千円



在宅高齢者住宅改造助成
3,849千円



コミュニティバス運行事業
32,168千円

善光寺の鬼瓦（下時枝）



File
No.35

う
さ
か
ん
ほ

善光寺には、県指定有形文化財の鬼瓦が保存されています。本堂は1250年に再建され、鎌倉様式を伝える建造物として国の重要文化財に指定されており、この鬼瓦は本堂創建時のものと言われています。

地獄極楽の赤鬼・青鬼（安心院町東恵良）



江戸時代後期に大衆教導の場としてノミで掘って造られた全国でも珍しい洞窟。洞窟の中は地獄から極楽までのストーリーを表しており、順路のひとつ血の池地獄で赤鬼、青鬼がみられます。

とってもミステリアス！



福は内、鬼も内!?パワーをもらって鬼に金棒！
2月といえば節分、節分といえば鬼！ちょっと怖いけど、いろんな鬼スポットに出発だ！

あにあて 鬼落山（山袋）

自然豊かで多くの登山客も利用する鬼落山。山頂からの眺めがよく宇佐平野や、天気がよければ周防灘も見渡せます。

※滑りやすく急な山道のため、登山の際は充分ご注意ください。



鬼も落ちるくらい
急なのかなあ？

うさからくん日記

～個性豊かな鬼～

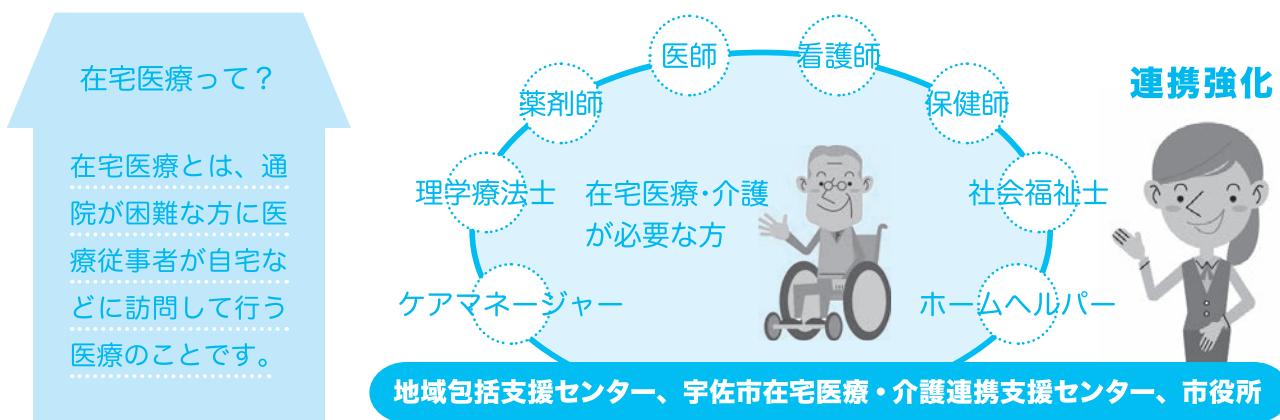
力強い鬼さんたちの表情になんだかパワーをもらえた気がしたよ！ぼくも鬼さんに負けないくらいつよくなりたいな♪



住み慣れた地域で安心して暮らせるように

市では、病気になっても介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくように、医療・介護の関係者と行政が協力して在宅医療と介護の連携を進めています。医療・介護機関の情報を集め、管理する「宇佐市在宅医療・介護連携支援センター」を市医師会内に開設しており、医療・介護機関向けの研修などを通じて連携強化への協力を呼びかけていきます。

在宅医療や介護を希望される場合は、ケアマネージャーやかかりつけ医などまずは身近なところにご相談ください。介護保険課や地域包括支援センターでは、必要に応じて適切な相談窓口のご紹介もしています。



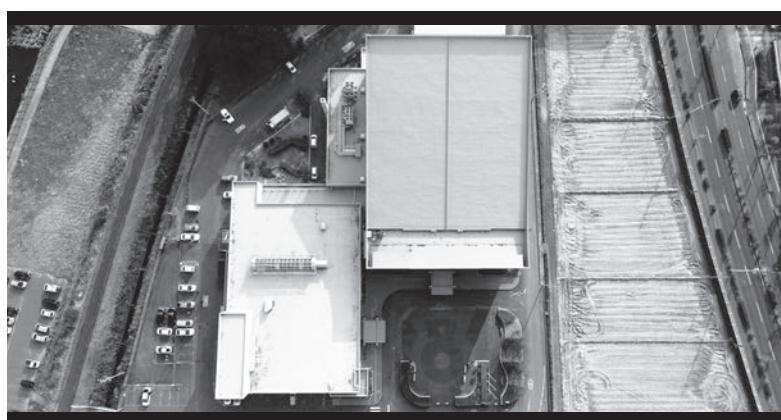
問合せ／介護保険課 高齢者支援係（☎ 27-8150）



いつもの風景も視点を変えて見ると、新しい発見があるかも！空から発見した宇佐市の新しい魅力をお伝えしていきます。



クイズ！ここはどこでしょう？ ヒント…カタカナで呼ばれる施設！



答える
ドローン 答え：宇佐文化会館・
ウサノピア

昭和 58 年開館の教育・芸術・文化活動の交流施設。
ウサノピアという名称は、
宇佐とユートピア（理想郷）
の二つを結び
合わせてつく
られました。



市ホームページ (<http://www.city.usa.oita.jp>) では、ドローンで撮影した動画
を配信しています。ぜひご覧ください。

問合せ 秘書広報課 広報広聴係（☎ 27-8106）

税の申告

問合せ 税務課 市税係 (☎ 27-8129)

市・県民税（国民健康保険税）の申告期間は **2月16日(金)～3月15日(木)** です

申告が必要な方

平成30年1月1日現在、市内にお住まいで次に該当する方が対象です

- ① 給与所得者で、年末調整をしていない方、複数の事業所から給与などが支払われている方
給与以外の収入がある方
- ② 公的年金所得者で、それ以外の収入がある方
公的年金のうち課税対象とならないもの（障害年金や遺族年金など）のみを受給されている方は、申告が必要です。また、公的年金収入のみでも、年金額が400万円以上で所得税に不足が生じる方は確定申告が必要です。
- ③ 農業（自家消費のみも含む）、漁業、林業、家賃、小作料、地代、営業などの収入がある方
- ④ 仕送りなどの収入のみの方や収入のなかった方
- ⑤ 平成29年中に、生命保険の受取や不動産の売買などにより一時的な所得が発生した方
土地の譲渡所得は税務署で申告が必要な場合があります。
- ⑥ 住宅借入金等特別控除を申告する方
開始年は税務署で申告が必要です。また、期限を過ぎると市・県民税の控除が受けられない場合があります。
- ⑦ 各種控除（医療費・扶養・寄附金）などの申告をする方
- ⑧ 他市にお住まいの方から扶養されている方



申告に必要なもの

事前に領収書の計算、関係資料の整理などご協力をお願いします

- ① マイナンバーの番号確認書類（マイナンバーカード・通知カードなどいずれか1つ）
マイナンバーの身元確認書類（マイナンバーカード・運転免許証
保険証・源泉徴収票などいずれか1つ）
代理人が申告する場合は代理人の身元確認書類も必要です。
- ② 印鑑（認印可、ゴム印は不可）
- ③ 所得の証明となる資料（源泉徴収票や支払調書など）
農業所得者は、広報うさ2月号と同時に配布する申告書の裏面をご覧ください。
- ④ 所得控除の内訳が分かる資料（各種保険料の支払証明書など）
- ⑤ 税務署から送付された確定申告書や確定申告のお知らせハガキ

マイナンバーの番号確認書類、身元確認書類の写しの提出は不要になりました。



申告相談日程

受付時間は 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 です

期間中の申告相談は下記会場のみで行います。指定日に都合がつかない場合は、指定日以外でも構いませんので、お近くの会場にお越しください。

2月	16日(金)	駅館・西馬城	市役所(本庁) 4階大会議室 ☎ 27-8129
	19日(月)	宇佐・封戸	
	20日(火)	北馬城・豊川	
	21日(水)	南院内	院内支所 多目的ホール ☎ 42-5111
	22日(木)	両川・高並	
	23日(金)	院内・東院内	
	26日(月)	深見	安心院支所 2階 ☎ 44-1111
	27日(火)	津房	
	28日(水)	安心院	

※ 郵送で申告できる場合もあります。詳しくは市税係へお問い合わせください。

3月	1日(木)	佐田	安心院支所 2階 ☎ 44-1111
	2日(金)	高家・糸口	
	5日(月)	天津・八幡	さんさん館
	6日(火)	四日市・麻生	☎ 33-4771
	7日(水)	横山・長峰	
	8日(木)	長洲	長洲公民館
	9日(金)	柳ヶ浦	☎ 38-0209
12日(月)	10日(土)	和間	
	11日(日)	予備日	市役所(本庁)
	12日(月)	(市内全域)	4階大会議室
	13日(火)		☎ 27-8129
14日(水)	15日(木)		
	16日(金)		

① 市役所新庁舎建設にともない本庁敷地内で工事が行われています。駐車場利用についてご不便をお掛けする場合がありますがご了承ください。

医療費の申告方法について

申告方法が大きく変わります

今回の申告より領収書の提出が不要（自宅などで5年間保存）になり「医療費控除の明細書」の提出が必要になりました。医療費控除の明細書は税務署や市役所で配布しており、国税庁ホームページからもダウンロードできます。明細書裏面の記載要領を参考に必要事項を記載の上、申告会場へお持ちください。

(平成31年分の申告までは従来通り、領収書提出での申告もできます)

また、セルフメディケーション税制も始まっています。制度の詳細はお問い合わせいただとか、市ホームページをご覧ください。



税務署からのお知らせ 問合せ／宇佐税務署（☎ 32-0360）

▼ 税務署で申告する際にも本人のマイナンバーと身元確認の書類が必要です。

所得税・消費税（個人事業者）・贈与税の申告相談

日時／2月16日(金)～3月15日(木) 9:00～16:00 (平日のみ)

場所／宇佐合同庁舎4階会議室(郵送での申告も可能)

※申告期間外は、申告相談の会場は設置しておりません。



確定申告書の作成方法について

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、金額などを入力すると還付金の額などが自動で計算され、印刷して郵送またはe-Taxにより電子送信することができます。ぜひご利用ください。